

DIATONE®

17cm SEPARATE 2WAY SPEAKER

形名

DS-SA1000 シリーズ

取扱説明書



当社は日本オーディオ協会のハイレゾ定義に準拠した製品にこのロゴを冠して推奨しています。ロゴは登録商標です。


お客さまへ ご使用前に必ずお読みください。


この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品の特長を知っていただくとともに正しくお使いいただくため、また安全運転のため、ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。「取扱説明書」はお読みになった後、「保証書」と共にいつでも見られるところに大切に保管し、わからないことや不具合が生じたときにもう一度ご覧ください。


・安全上のご注意とお願い	2
・主な特長	3
・仕様	3
・保証とアフターサービスについて	4
・DIATONE スピーカーのその他の機種との互換性について	4
・振動板についての注意とお願い	4


「安全上のご注意とお願い」


製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示とともに、取り扱い上の注意点を記載しています。絵表示は次のような意味を示しています。

 **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

 この絵表示は、必ず行っていただく強制の内容です。

 この絵表示は、禁止（やってはいけないこと）の内容です。

 この絵表示は、注意（警告を含む）しなければならない内容です。

警告



禁止

- 本機を、前方の視界を妨げる場所や、ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所、同乗者に危険を及ぼす場所などには絶対に取り付けません。交通事故やけがの原因となります。
- 車体のボルトやナットを使用して機器の取り付けやアースを取る場合は、ステアリング、ブレーキ系統やタンクなどの保安部品のボルト、ナットは絶対に使用しません。これらを使用しますと制動不能や発火、事故の原因となります。
- 機器内部に水や異物を入れない。発煙、発火、感電、故障の原因となります。



注意

- 車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認の上、これらと干渉や接触しないよう注意して行う。誤った穴開けをすると火災の原因となります。



必ず行う

- 取り付け作業前には、バッテリーのマイナス端子を外す。ショート事故による感電やけがの原因となります。
- コード類は、運転操作の妨げとならないよう、テープなどでまとめておく。ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となり危険です。
- 万一、異物が入った、水がかかった、煙がでる、変な臭いがするなど異常が起これば、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店が弊社代理店に相談する。そのまま使用すると事故、火災、感電の原因となります。



分解禁止

- 本機を分解したり、改造したりしない。故障、火災、感電の原因となります。

注意



禁止

- 直射日光やヒーターの熱風が直接当たるところなどへ取り付けしないでください。機器の内部温度が上昇し、火災や故障の原因となることがあります。
- しっかりと固定できないところや振動の多いところなどへの取り付けは避けてください。外れて運転の妨げとなり交通事故やけがの原因となることがあります。
- 雨が吹き込むところなど、水のかかるところや湿気、ほこり、油煙の多いところへの取り付けは避けてください。本機に水や湿気、ほこり、油煙が混入しますと火災の原因となることがあります。
- 本機の上に重いものをのせたり、足で踏みつけたりしないでください。破損や故障の原因となります。
- 音声が割れる、歪むなどの異常状態で使用しないでください。火災の原因となることがあります。



注意

- 車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にコード類をはさみ込まないように配線してください。断線やショートにより、事故や感電、火災の原因となることがあります。
- 運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用してください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。



必ず行う

- 必ず付属の部品を指定通り使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品を損傷する場合や、しっかりと固定できずに外れるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。
- 取付要領書で指定された通りに接続してください。正規の接続を行わないと、火災や事故の原因となることがあります。
- 本システムの取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。安全のため必ずお買い上げの販売店に依頼してください。誤った配線をした場合、車に重大な支障をきたす場合があります。
- 規定入力レベルをこえた信号を入力しない。スピーカーが破損する恐れがあります。

主な特長

- ツウイーターに新常圧セラミック製法^{*1}の「B₄C^{*2} プレミアムボロン」を採用。毎秒 12,700m の伝搬速度を達成し、振動板に求められる紙に近い適度な内部損失も実現、原音に近い音楽再生を可能とした。
- ウーファーに「NCV^{*3}」のさらなる高性能化を図った NCV-R を採用。配合されるカーボンナノチューブの製法を最適化して、毎秒 6,300m の伝搬速度を達成。低音域から中音域までの再生周波数帯域全域で、かつてないハイスピードでレスポンスに優れ、リアリティに満ちた音楽を再現。
- 磁気回路に使用しているプレートにはスリットを設けた「ECCT^{*4}」を採用し、交流磁気歪みをキャンセル。さらにウーファーには、「MLCT^{*5}」も採用し磁界のロスを大幅に抑制、磁気歪みを低減し、高 S/N サウンドを実現。
- ウーファーはハイダンピング設計により、低歪でハイスレスポンスの余裕ある低音域再生が可能。イコライザーによる低音域補正でも、だぶつくことのない深みと迫力のある量感と、スピード感のあるキレイのいい低音域再生を実現。

※ 1) 美濃窯業株式会社と独立法人産業技術総合研究所の共同開発技術

※ 2) 炭化ホウ素

※ 3) 「NCV」とは、Nano Carbonized high Velocity の略で、三菱電機株式会社の登録商標です。 **NCV**

※ 4) 「ECCT」とは、Eddy Current Canceling Technology の略です。

※ 5) 「MLCT」とは、Magnetic Loop Canceling Technology の略です。

仕様

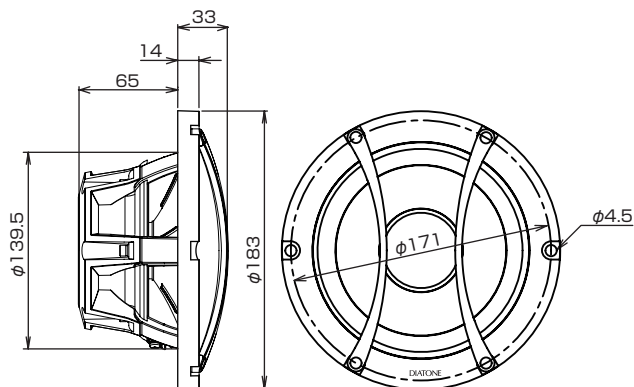
構成品	項目	仕様	構成品	項目	仕様
ウーファー	口径 / 構成	170mm/NCV コーン型	ツウイーター	口径 / 構成	36mm/B ₄ C ドーム&コーン型
	瞬間最大入力	150W		瞬間最大入力	100W
	定格入力	50W		定格入力	40W
	再生周波数帯域	55Hz ~ 6kHz		再生周波数帯域	1.2kHz ~ 60kHz
	使用可能周波数帯域	45Hz ~ 6kHz		出力音圧レベル	89dB/W/m
	出力音圧レベル	90dB/W/m		インピーダンス	4 Ω
	インピーダンス	4 Ω		外形寸法	φ 71mm × 34mm
	外形寸法	φ 183mm × 98mm		質量	200g
クロスオーバーネットワーク (ウーファー用)	クロスオーバー周波数	2.2kHz	クロスオーバーネットワーク (ツウイーター用)	クロスオーバー周波数	2.2kHz
	減衰スロープ	Low Pass -12dB/oct		減衰スロープ	High Pass -12dB/oct
	外形寸法	(W)78mm × (D)195mm × (H)57mm		外形寸法	(W)78mm × (D)195mm × (H)57mm
	質量	約 480g		質量	約 330g

• 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

外形寸法図

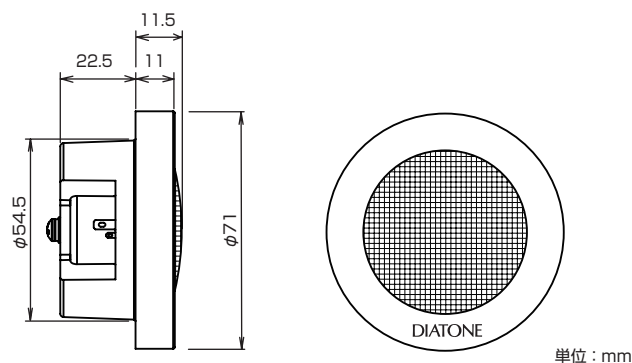
■ ウーファー

取り付け時にドライバーの先で振動板を突くと、振動板が破損する危険がありますのでご注意ください。



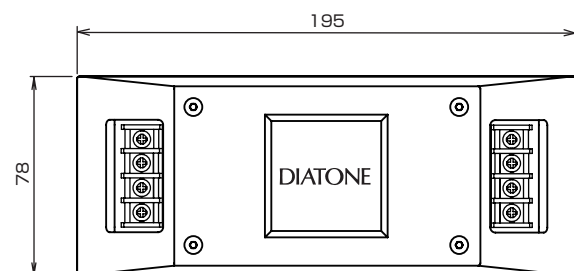
■ ツウイーター

金属メッシュを分解しないようご注意ください。振動板が破損する危険や音質に影響するだけでなく、保証修理対象外となります。

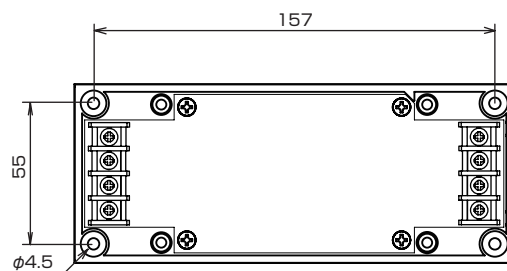
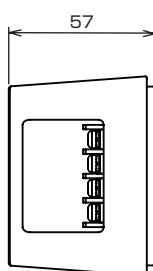


単位: mm

■ クロスオーバーネットワーク(ウーファー用/ツウイーター用)



外観



内部取付穴位置

単位: mm

保証とアフターサービス

■保証書について

- この製品には保証書が添付されています。
- 所定事項の記入 <販売店印><お買い上げ日> および記載内容をお確かめの上、大切に保管してください。
- 万一故障した場合の無償修理期間は、保証書に記載している期間に基づきます。

■アフターサービスについて

- 調子が悪いときは、まずこの取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

保証期間中の修理は ▶	保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
保証期間経過後の修理は ▶	修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有償修理いたします。

- 当社は各機器の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を製造打ち切り後 6 年間保有しています。
- 保証期間中の修理など、アフターサービスについて不明な点は、お買い上げ店もしくは取り付け店へお申しつけください。

DIATONE スピーカーのその他の機種との互換性について

- 本機 (DS-SA1000) のクロスオーバーネットワークは、その他の機種 (DS-SA1/DS-SA3/DS-G50/DS-G500/DS-G20) のクロスオーバーネットワークと互換性はありません。
- 本機 (DS-SA1000) のトゥイーターダイレクター、ウーファーダイレクター、ウーファースタビライザーは、その他の機種 (DS-SA1/DS-SA3/DS-G50/DS-G500/DS-G20) と互換性はありません。
- 本機 (DS-SA1000) のウーファアの取付ピッチは、その他の機種 (DS-SA1/DS-SA3/DS-G50/DS-G500) と同等ですが、奥行きが異なります。

振動板についての注意とお願い

- トゥイーターの B₄C プレミアムボロン振動板は非常にデリケートです。触らないように組み付けられた状態で使用し、分解は行わないでください。
- ウーファアの NCV 振動板は強い突き刺しで割れやすい傾向があります。ウーファアはスタビライザーを必ず使用してください。
- ウーファアの NCV 振動板を素手で触ったり、擦ったりしないでください。指紋がつきやすく、傷がつく恐れがあります。
- ウーファアの NCV 振動板の表面にスジ状の模様が見えますが、特有の模様です。またその模様が不均一に見えることがあります。異常ではありません。

